

平成 29 年度関東甲信越地区国立大学図書館職員研修会 実施要項

1. 目的

大学図書館に勤務する職員を対象に、研修を通じて大学図書館職員としての自覚を促すとともに資質の向上を図り、利用者サービスの向上を図る。

2. 主催・共催・企画

主催：関東甲信越地区国立大学図書館協会

※ 本研修会は、国立大学図書館協会の地区協会助成事業の一環として開催いたします。

共催：筑波技術大学附属図書館

企画：関東甲信越地区国立大学図書館協会研修企画委員

3. 日時

平成 30 年 3 月 9 日（金） 13:00～17:00

※ 閉会後に視覚障害系図書館の館内見学、情報交換会を予定しております。（希望者のみ）

4. 会場

筑波技術大学春日キャンパス 136 会議室 （〒305-8521 つくば市春日 4-12-7）

会場までのアクセスは、以下 URL を参考にしてください。

<http://www.tsukuba-tech.ac.jp/access.html>

5. 研修テーマ

「大学図書館における学生協働とその運営」

大学図書館運営に学生の力を活用する「学生協働」は、近年の大学図書館における一つの潮流となっています。一方、学生にどのような活動を任せるか、職員がどのように関わるかといった運営面での体制づくりは個々の大学の状況により異なり、学生協働の全国的な広がりを受けて一層の多様さを見せています。

本研修会では、まず学生協働の現状と展望を講師としてお招きする岡野 裕行氏（皇學館大学）の基調講演により概観していただきます。その後の千葉大学、筑波大学における担当職員による事例報告をもとに、大学図書館運営に携わる職員としてどのように学生協働を立ち上げ、学生の力を引き出しながら継続・展開していけるのかを、参加者によるグループワークを交えながら共有していきます。

現在、それぞれの現場で学生協働に携わっている方ばかりではなく、今後の立ち上げを検討している地区内外の教職員の皆さまにも、積極的な参加をお願いいたします。

6. 日程

- 12:30～ 受付
13:00 開会
13:10～13:40 基調講演
 テーマ：「大学図書館における学生協働の現状と展望」
 講師： 岡野 裕行（皇學館大学文学部国文学科准教授）
13:40～14:10 事例報告 1
 テーマ：「千葉大学アカデミック・リンク・センターにおける ALSA-GS の取り組み」
 報告者：伊勢 幸恵（千葉大学附属図書館学術コンテンツ課学術コンテンツグループ）
14:10～14:40 事例報告 2
 テーマ：「筑波大学附属図書館におけるラーニング・アドバイザーの取り組み」
 報告者：渡邊 朋子（筑波大学学術情報部アカデミックサポート課ラーニングサポート係長）
14:40～15:00 質疑応答
15:00～15:10 休憩
15:10～16:10 グループワーク
16:10～16:30 発表・情報共有
16:30～16:50 講評
17:00 閉会
17:00～17:30 図書館内見学（希望者）
17:30～19:30 情報交換会（希望者）

※ 内容・時間については、事情により変更することもございます。

7. 参加対象者・定員

大学及び研究機関に所属する教職員 30 名程度

※ 応募者多数の場合は研修企画委員にて調整させていただきます。

8. 図書館見学・情報交換会

閉会後に、視覚障害系図書館の館内見学及び情報交換会を予定しております。
情報交換会の会費（3,000 円）は当日受付にて申し受けます。

9. 申し込み

以下のフォームからお申し込みください。（締切：2月21日（水））

<https://goo.gl/forms/jq1b5Wy67poHLbGn1>



10. お問い合わせ先

筑波技術大学聴覚障害系図書館（高島）

Tel: 029-858-9330/9331, Fax: 029-858-9419

e-mail: toshoa@ad.tsukuba-tech.ac.jp